



2019年2月20日

各 位

会 社 名 CYBERDYNE株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山海 嘉之
(コード番号 7779 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役コーポレート 宇賀 伸二
部 門 責 任 者
(電話 029-869-9981)

英国立 3R センターによる光音響イメージングを活用した研究に対する資金交付決定のお知らせ

英国立 3R センター(以下、NC3Rs^{*1})が主催する CRACK-IT Challenge (フェーズ 1)において、当社子会社である CYBERDYNE Europe GmbH (以下、CYBERDYNE Europe 社)が主導する、当社の LED 方式光音響イメージング装置 Acoustic X を活用した研究(以下、本研究)が選出され、研究資金の交付が 2019 年 2 月 19 日(英国時間)に発表されたため、下記のとおりお知らせいたします。

^{*1} National Centre for the Replacement Refinement & Reduction of Animals in Research

1. 本研究の背景・目的および内容

NC3Rs は、動物実験の代替、改善、削減を目的とする英国立の科学研究組織であり、当該目的を達成するための産学協働を支援する取り組みとして CRACK-IT Challenge を主催しています(2つのフェーズから構成され、フェーズ 1 は 3 チームが選出)。

当社の LED 方式光音響イメージング装置 Acoustic X を活用した研究は、CRACK-IT Challenge における RaTS プロジェクト「意識がある小動物の関節リウマチの進行をモニタリングするための手持ち式機器の開発・検証」に選出されました。光音響イメージングは、関節リウマチの早期診断を実現する可能性があり、関節リウマチの新薬開発の過程で必要となる動物実験の削減が期待されています。

RaTS プロジェクトは、グラクソ・スミスクライン社及びガルヴァーニ・バイオエレクトロニクス社をスポンサーとして、NC3Rs 及び EPSRC (英国工学・物理科学研究会議)により研究資金が交付されます。本研究は、CYBERDYNE Europe 社が主導し、当社、オランダのトゥウェンテ大学、アムステルダム自由大学メディカルセンター、米国のハーバード大学メディカルスクールが共同で推進します^{*2}。

^{*2} NC3Rs は欧州の企業や機関を支援しており、研究資金は欧州内でのみ利用されます。

2. 研究期間(予定)

2019 年 6 月 19 日まで

3. 交付金額(VAT相当額を除く予定額)

82,800 英ポンド(参考:約 11 百万円 1 英ポンド 142 円で換算 (2019 年 2 月 20 日時点))

4. 今後の見通し

交付金額は、2019 年 3 月期及び 2020 年 3 月期の連結損益計算書の「その他の収益」に計上される見込みです。

以 上